

## 市民ワークショップ結果のまとめ及び総合計画における分野の設定について

### 第1回ワークショップで各班から出された将来



### 第2回、第3回ワークショップで議論した4分野



### 第2回ワークショップまとめ

#### 分野別の取組アイデア

##### ①健康づくり・人づくり

健康づくりの活動や交流の場の創出、子育て支援の充実により、誰もが居場所のあるまちに！

- 子育て支援の拡充 ● 商店街活性化
- スポーツ・野外活動促進 ● お茶の間活動推進

##### ②安全・安心、暮らしやすさ

日常からつながりを大事にすることで困ったときに支え合える関係に！

- 買い物支援 ● 暮らしの支援
- 公共交通の充実 ● 防災・防犯の強化

##### ③にぎわい・活力

豊かな自然や食の資源の活用、資源を生み出す生産者支援により体験型観光を強化し広くPR！

- 資源活用・体験型観光 ● 生産者応援
- 移住・定住への働きかけ ● 広域PR

##### ④魚沼らしさ、豊かな自然・文化

魚沼市の食・自然・文化を知り、触ることで市民のシビックプライドを醸成！

- 豊かな自然の活用 ● 文化的継承
- 魚沼ブランドの強化 ● 郷土愛育成へのイベント

### 第3回ワークショップまとめ

#### 参加者共通の思い

住み続けたい、住んで良かったまちへ

#### 市民で創造する体験交流イベント

- イベントを市民で企画・実施
- 市民がまちなかへ集う取組
- 市外向けのPRイベント
- 朝活イベント
- お店や農家とタイアップした取組

等

#### 市民の幸福度アップに向けた取組

- 買い物支援
- 子育て世代支援
- 地域コミュニティの強化
- 暮らし、コミュニティのDX化
- 空き家の適切な管理

等

地域ブランドの強化、向上

シビックプライドの醸成・深化

来訪動機を創造

⇒交流人口増加、外貨獲得

住んでみたいまちへ

⇒移住・定住者增加

### 第4回ワークショップまとめ

#### 20年後の魚沼市に期待する姿

##### 〈キーワード〉

- シビックプライド
- 郷土愛
- 豊かな自然
- 観光充実
- 移住・定住
- 人々のつながり
- 暮らしやすさ
- 子育て支援
- 交通、買い物
- 誰もが便利に

⇒ 第三次魚沼市総合計画の将来像や基本目標を検討する上での素材とする

#### 各グループから出された将来像

##### 人とまちがつながる 家族のようなまち

全てが輝く魚沼市～人とお金が集うまち～ アイシテル UONUMA

魚沼ってオシャレだよね！～誰もがやりたいことにチャレンジできる街～

人々がつながり魅力と活気あふれる 自然豊かな心安らぐ自慢のまち

市民と市役所など公共機関の連携を大事に未来を考える

### 第三次魚沼市総合計画における分野の設定

#### 【市民ワークショップで議論された検討分野ごとの重要だと感じられていること】

##### ①健康づくり・人づくり

- ・安心感を持つ子育て支援の充実
- ・郷土愛が深まる教育
- ・誰もが参加できる生涯学習
- ・地域での居場所づくり
- ・高齢者・障がい者に寄り添った支援の充実
- ・誰も取り残さない医療体制の充実

##### ②安全・安心、暮らしやすさ

- ・生活の利便性向上
- ・住民同士の助け合い、支え合い
- ・災害への十分な備え
- ・快適な住環境の保全

##### ③にぎわい・活力

- ・豊かな地域資源を活かした観光の充実
- ・農林業従事者への支援等による地元産業の活性化
- ・次世代の担い手育成、若い世代が挑戦できるような支援
- ・移住・定住者増加のための働きかけ

##### ④魚沼らしさ、豊かな自然・文化

- ・豊かな地域の文化継承
- ・郷土愛を育むイベント
- ・豊かな自然を活用した観光及び市民が楽しめる場の創出によるにぎわい創出
- ・美しい景観を保全し、シビックプライドを醸成

ワークショップ意見の実現化を見据えて、第三次魚沼市総合計画における分野を再設定

##### ①子育て・教育・文化

##### ②福祉・健康・医療

##### ③安全・生活・環境

##### ④産業・雇用

まちづくりの土台

協働・共生・行政運営